

# 山口大学六月份生活報告書

三年一組 陳麒仲

六月になり、そろそろ帰国の準備をしようと思う。そしてできるだけ沢山の思い出を作らないなら、その後必ず悔しいだろう。この前は二回バディからの飲みの誘いがあるだが、事情があるので全部断った。そして今回も誘いが来た。もはや帰国時期だから、ようやく自分のバディと同じ指導教授のバディと一緒に飲みに行った。

最初、皆の話が少ない、何を話すのは分からないけど、お酒を飲んだとどんどん話が多くなった。気まずいの雰囲気もなくなり、そのおかげで、色々な形の日本語も教えられた。そしてお酒も美味しい、結構楽しかった。

ところで、その店は楊貴妃（ようきひ）というお酒があり、一杯頼んだらそれはライチ酒のことを分かった。飲み放題だから、その日皆めちやくちや飲んだ。でも誰も酔っ払いことはない。最後、お酒は二十歳になるから飲めよ！（台湾は十八歳だ）



(青い楊貴妃)



(アルコール入りのタピオカバナナミルク)

2018. 06. 25